学校番号	１０７

令和８年度　地理歴史　科

教科	地理歴史	科目	地理演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	新詳地理資料 COMPLETE2025　（帝国書院） ウィニングコンパス　地理の整理と演習 2026（東京法令出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・空間の科学である地理は、考察の対象となる地域や空間の大きさを大切にする。
・地理は人間とのかかわりを，地域・景観・環境・生態・空間といった視点から考える。自然環境の存在を大切に考え、自然と人間相互の関係や互いに与える影響を知ろうとする学問である。
・現代世界の様々な諸課題を、理解・思考・判断・解決していくことを求める。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性、地域的特色や課題などを理解する。「地理総合」、「地理探究」で習得した地理的な技能を、問題演習を通して、さらに実践的な技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】
　地理的事象を系統地理的、地誌的に、多面的・多角的に考察する力。地理的な課題の解決に向けて構想する力。考察、構想したことを説明したり、議論したり、論述する力。

【学びに向かう力、人間性等】
　日本国民としての自覚や国土に対する愛情を持ち、世界の多様な生活文化を尊重することの大切さについて自覚する。よりよい社会の実現を視野に地理的な課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。
・現代世界の地理的事象を系統地理的に考察する。
・現代世界の諸地域を、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察する。
・現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培う。
・国際社会に生きる日本国民としての自覚と資質を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	地理に関わる諸事象に関して，世界の空間的な諸事象の規則性，傾向性や，世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解する。地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，系統地理的，地誌的に，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。その際、前期成績と後期成績の比率は３：２とします。　学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	現代世界の諸地域	1　日本 2　東アジア 3　環日本海 4　東南アジア・南アジア 5　西アジア・中央アジア 6　北アフリカ・サハラ 7　環インド洋	a:アジア各国の歴史的背景や経済，鉱工業，人口，民族，自然，農牧業について，経済成長と関連づけながらその特色や課題を理解し，知識として身につけることができる。 b:アジア各国の歴史的背景や経済，鉱工業，人口，民族，自然，農牧業について，経済成長と関連づけながら考察することができる。 地図や統計を活用し，さまざまな課題や今後の日本との関係について多面的・多角的に思考したことを適切に表現することができる。 c: アジア各国の経済成長に着目し，様々な分野における日本をはじめ世界への影響力について関心を高め，それを意欲的に追究しようとしている。アジア各国の人口や民族に関する課題意識を高	・世界の諸地域にみられる地域的特徴や地球的課題を整理するワークシート・問題演習・小テスト	・三つの地誌的考察方法を活用して諸地域の地域的特徴や地球的課題を判断し，適切に表現するワークシート ・自らの考えをまとめる演習課題 ・リアクションペーパー	これからの学習に意欲的に取り組もうとしているかを見取るワークシート・リアクションペーパー

			め，背景と現状，対策などについて意欲的に追究している。			
後期	現代世界の諸地域	7　ヨーロッパ 8　ロシア 9　アングロアメリカ・ラテンアメリカ １０　環大西洋 １１　オセアニア	a:欧米の歴史的背景や経済，鉱工業，人口，民族，自然，農牧業について，経済成長と関連づけながらその特色や課題を理解し，知識として身につけることができる。 b:欧米の歴史的背景や経済，鉱工業，人口，民族，自然，農牧業について，経済成長と関連づけながら考察することができる。 地図や統計を活用し，さまざまな課題や今後の日本との関係について多面的･多角的に思考したことを適切に表現することができる。 c: 欧米の経済成長に着目し，様々な分野における日本をはじめ世界への影響力について関心を高め，それを意欲的に追究しようとしている。欧米の人口や民族に関する課題意識を高め，背景と現状，対策などについて意欲的に追究している。	･世界の諸地域にみられる地域的特徴や地球的課題を整理するワークシート・問題演習・小テスト	･三つの地誌的考察方法を活用して諸地域の地域的特徴や地球的課題を判断し，適切に表現するワークシート ･自らの考えをまとめる演習課題 ･リアクションペーパー	これからの学習に意欲的に取り組もうとしているかを見取るワークシート･リアクションペーパー

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度